

第6回減災フォーラム

釜石市両石町 元区長

瀬戸 元さん 講演概要

平成27年2月7日(日曜日) 午後1時半から
東京エレクトロン釜崎文化ホール



演題:

区長の立場で遭遇した
巨大津波、その時私は



瀬戸さんが撮られた両石町壊滅の映像

【瀬戸さんの実体験から、私たちが教訓にしたいこと】(抜粋)

- **先人の教え「命てんでんこ」**
40年に一度壊滅する地域の先人の教えは、自分の命は自分で守ること。
- **安心ではなく安全を**
安心の確保で満足してはいけない。安全でなければダメである。
- **地元の減災は地元でやれ**
災害への整備や訓練は、災害の歴史、地形・地質等を知る地元で対応するべき。
- **助けるも助かるも鬼となれ!**
共助では時として鬼になる必要がある。
- **あとに戻るな立ち止まるな!**
避難行動中に戻ったり、立ち止まるとはいけない。被害が大きくなる。
- **中学生の言葉から**
100回逃げて100回何もなくても、101回目も逃げよう
必ず率先避難するという心構えが必要である。
- **小さなおにぎりでも、大きなおにぎりでも**
人は、小さなおにぎりでは便が詰まり、大きなおにぎりでは排泄がある。
つまり、生きた人間が避難生活を送ることの難しさを知るべきである。